

## 普通階・無窓階算定書

防火対象物名称 〇〇〇株式会社

令和 〇年 〇月 〇日

( 1 階)

算定者氏名 消防 花子

床面積 (A)		基準開口面積 (A/30)		有効開口部面積合計		算定結果	※消防機関判定
1,200.00 m <sup>2</sup>		40.00 m <sup>2</sup>		61.62 m <sup>2</sup>		③・無	普・無
開口部位置	建具号	開口部種別	硝子種別 厚さ	床からの 高さ (m)	幅 × 高さ × 所在数 (m) (m)	開口部面積 小計 (m <sup>2</sup> )	備考
北	AW-1	引違い	普通 6mm	1.2	0.75×1.2×16	14.40	大型 開口部
北	SS-1	軽量シャッター	水圧開放	0	4.0×6.0×1	24.00	大型 開口部
南	AW-2	引違い	網入り 6.8mm	1.2	0.75×1.0×16	12.00	
南	AW-3	両開き	網入り 6.8mm	0	0.9×2.4×2	4.32	大型 開口部
南	AW-4	FIX	普通 6mm	0	0.5×2.4×2	2.40	
東	AW-1	引違い	普通 6mm	1.2	0.75×1.2×3	2.70	
西	AW-5	引違い	普通 6mm	1.0	0.6×1.0×3	1.80	

## 備考

- 算定は、階ごと（往来できない場合はその部分ごと）に算定すること。
- 消防法施行規則第5条の3に適合する開口部すべてを記入すること。
- 算定書には、配置図、建具配置図及び建具表を添付し算定した開口部を朱色で表示すること。
- 大型開口部に該当する場合は、備考欄に記入すること。